

* 八街エリア *

◇八街センター◇

◇喫茶アルルカン◇

八街エリアの主な事業

- ★ボランティアコーディネート
- ★地域交流喫茶 「喫茶アルルカン」
- ★地域交流の場として《お楽しみ教室》～《あみいこ》
- ★被災地支援
- ★地域コーディネーター
- ★安心システム
- ★子育て協議会やちまた 事務局



◇八街センター◇

社会参加支援 ボランティアコーディネーター

地域住民の「生きがい見つけ」のお手伝いをしています。

VAICはボランティア活動を広める
ために各種養成講座を企画



ボランティア養成講座の様子
(八街センター企画)



視覚障がい者の外出支援サポーター養成講座
受講者がお弁当箱の内容を説明している様子

特技の三味線を活かしたボランティア (施設訪問)



傾聴ボランティア(施設訪問)



社会参加支援事業 ボランティアコーディネート (風の村八街)



風の村特養ホーム 演芸ボランティアの様子

◇八街センター◇

お楽しみ教室 ～ あみいこ

- ◆ 目的 この教室をきっかけに参加した人たちが顔見知りになることで地域交流を活発にし、社会参加を促す。
- ◆ 内容 地域の人が交流する場としてさまざまな教室や講座を開催した。
- ◆ 経緯 2000年に風の村特別養護老人ホーム八街1階にオープンした喫茶アールカンを会場にして企画の開催を準備。
2001～2004年キルト教室を毎月開始。
その後も、ストレッチ教室 陶芸教室 習字教室 台湾茶教室
藍染教室 アロマ教室 木工教室など、また、子供向け夏休み限定企画など多彩な教室を開催した。
2009年からは、《あみいこ》として託児付きのママヨガ教室を開催した。（会場は風のロッジ）

お楽しみ教室 八街



わたしのセルフエクササイズ教室



寄せ植え教室



紅茶教室

◇八街センター◇

被災地支援事業

被災地支援事業は、東日本大震災の復興支援活動として2012年に始動しました。支援は、福島県いわき市の復興支援団体と綿の栽培～コットンドールの販売等で連携しました。

- ◆ 目的 2011年3月の東日本大震災を忘れることなく、私たちにできる事を考える。
- ◆ 内容
 - ・ 福島県いわき市小名浜地区復興支援ボランティアセンターと連携し支援を継続。
2014年、2015年 現地訪問、ボランティア実施。
NPOザ・ピープルと連携し「コットンプロジェクトinやちまた」実施。
 - ・ 2014～17年度募金活動実施。
 - ・ 福島第一原発事故による避難者支援を行うNPOクラブとの連携。
 - ・ 2016年と17年度末に事業報告会開催。原発事故による被災した酪農家の話を聞く。



被災地支援事業

福島県いわき市小名浜地区復興支援ボランティアセンター

2014年訪問



2015年訪問



福島県いわき市小名浜地区訪問



被災地支援事業

福島県いわき市小名浜地区塩害に強い綿花の栽培に着手！



販売用のコットンドールを被災者の方々と作りました。



八街／風の杜ひろばで栽培、収穫した綿と寄付金を贈呈しました。

コットンプロジェクト in Yachimata

塩害に強いコットンを被災地で栽培し、採れた種を分けて頂き、八街で育てました。みんなで収穫した綿を被災地に送ったり、手芸の材料にして語る場としてリース教室を企画しました。



VAIC-CCI 被災地支援
コットンプロジェクト
in Yachimata

Do You Cotton?

八街で収穫したコットンを福島に届けます!
除草作業・綿摘みボランティア募集!

VAIC-CCIは、2013年4月より子育て協議会やちまたと共に、風の杜ひろげの畑を利用して綿栽培を行っています。今年度も昨年同様9月以降は綿が伸び始める予定です。プロジェクトにご賛同いただける方、ご連絡をお待ちしております。1日だけの参加でもOKです!

ご存知ですか?
「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト」
2011年日本震災後、食料作物の汚染・高放射能による福島では食用作物を主食にする取組が立派。生産者も農業者も悩むケースが後を絶たず。また、沿岸地域では津波による塩害に苦しむ農耕地も広がっています。福島県の地域経済を支えてきた農業生産者は激減し、生産者は年齢して元気を失い、地域経済崩壊の危機に直面しています。
福島県いわき市小名浜で被災地支援の活動をしているNPO法人が、2012年から津波の被害にあった耕作地で塩害に強い綿を栽培。収穫した綿でTシャツを製造し、販売し、収益の一部をプロジェクトに寄付しました。

日程
07月12日(土) 終了
09月20日(土) 『風の杜』の日にです。多数出席、おもしろい物たくさんありそうです!
011月15日(土) 『子育て協議会やちまたの活動日』です。500円お楽しみランチ(おやつ)
活動時間 10:00~12:00
会場 風の杜ひろげ(風の村八街隣接)
参加費無料 ◆雨天中止
活動内容 10:00 コットンプロジェクトの説明
10:20 除草作業・水まき作業

★収穫★
<お問合せ>
VAIC コミュニティア研究所



／喫茶アルルカンにて

VAIC-CCI 2016・2017年度報告会

被災地支援事業

原発事故による被災した酪農家の話を聞く



VAIC-CCI 2017年～

八街センター◇

地域コーディネーター

人と人とをつなぎ、交流や活動を生み出す支援をしています。

2017年～

地域コーディネーター

- ◆ 目的 地域のすべての人が、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けていくことができるように、多様な出会いの場をつくり、人と人とをつないで、交流や活動を生み出すことで孤立のない社会をめざす。
- ◆ 内容 総合相談や社会参加支援、地域交流企画のコーディネート。
- ◆ 経緯
法人では、各センターを地域包括システムの拠点と位置づけ事業展開をしてきました。
2017年 VAIC-CCI第3次中期計画に基づき、八街・柏・千葉センターに地域コーディネーターを配置しました。
安心システムをはじめ、地域資源や制度へつなぎ、コーディネート機能を強め、地域づくりのリーダーシップを発揮しています。

※「生活クラブ安心システム」とは

「住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けていくことができるよう、地域の中で支えるきるための活動と担い手づくりに取り組み、地域包括ケアの実現に寄与するためのものです。

「街の縁側」分野横断の人材育成と相談・支援の機能を持ち、だれもが安心して訪れることができる居場所づくりにも取り組んでいます。

安心システムには、地域住民を対象にした《安心支援システム》と、介護保険サービスなどの利用契約を結んだ要介護者を対象とした《安心ケアシステム》の2つがあります。

《安心支援システム》では、事業所はその地域の人々の日常生活圏全体に責任を持ち、孤立しがちな高齢者、障がい者、生活困窮者なども地域社会の一員として、安心して生活を続けられるように支援します。

《安心ケアシステム》では、事業所の利用者の在宅生活をできる限り支え、制度外のケアを含めて最期まで地域社会での生活を続けられるように「支えきる」ことをめざします。

地域コーディネーターが関わった地域の「みのり」

地域コーディネーターが支援し、多くの方の力でたくさんの実をつけた様子を「りんごの樹」で表現しました。

その実りは少しずつ増えていっています。

八街センターでは、安心システム企画や喫茶アルルカン、風の杜ひろばや風のロッジの活動で出会った地域住民とつながりを作れるよう多様なアプローチを行ってきました。

スタッフと出会ってゆったりした時間を過ごせた、企画に参加していい出会いがあった、自己実現に向けて動き出せた、地域課題解決に踏み出そうとしているなど、前向きで私たちも勇気をもらえるような声が寄せられています。

住民主体の豊かな地域づくりを一緒に考え応援しています。



地域コーディネーターが関わる事業



事業それぞれの企画



活動の成果



今後の展望、目指すこと

「風のロッジだれでも食堂」(安心システム事業)

月に1回、季節の食材を取り入れた心と体にやさしいごはんを食べながら、地域の親子や親同士が交流しました。八街市の食生活改善普及委員とその仲間4人がスタッフとなりメニューを考え提供しています。



スタッフの提案で、「美味しくためになる食堂」を心掛け、メニューのワンポイント食育アドバイスカードを作成・配布し、提案した地域スタッフのモチベーションがアップ！
また近隣の農家に食材寄付を呼びかけ、有機野菜をチャリティー販売したり、材料として利用していて、地域農家の食堂への理解に繋がりました。

外国人との交流企画（安心システム事業）

はじめは風の村の外国人職員が中心でしたが、地域包括支援センターや地域住民で企画のスタッフがそれぞれ声を掛け、常々外国人をサポートしている地域の方や、外国人家族が参加するなど広がりを見せました。（年4回開催）

市内のいろいろな地域に支援や交流の輪ができるようつなげています。



同じ国の人と話
せてよかった！
これからも来た
いです！

◇八街センター◇

子育て協議会やちまた

風の杜ひろばでの多世代交流による子育て支援をしています。

子育て協議会やちまた

風の杜ひろばで遊ぶ企画を提案
しています。

風の杜ひろばでは、ヤギを飼っています。



◇地域交流喫茶

喫茶アルルカン◇

「喫茶アルルカン」は、特別養護老人ホームの社交の場であり地域の居場所。



VAIC 2000年2月～

地域交流喫茶「喫茶アルルカン」

- ◆ 目的 **風の村特養ホーム八街**入居者と地域住民の交流の場を提供する。
- ◆ 内容 喫茶営業の他に、年に数回音楽ライブや手作りマルシェなどを開催。FBなどを活用し、多世代に向けて情報発信も継続して行っている。アルルカンの場を使った地域の方主催の企画開催のサポートもしている。
- ◆ 経緯 2000年2月 高齢者福祉施設風の村(現 特養ホーム八街) オープンに合わせて、法人の全身「たすけあい倶楽部を支える会」が喫茶店を運営開始。当初は施設利用者中心の喫茶店だったが、次第に周辺地域住民にも知られるようになり、次第に街の喫茶店として利用も増えていった。

風の村特養ホーム八街施設内 地域交流喫茶「喫茶アルルカン」店内



テラスの風景

地域交流喫茶「喫茶アルルカン」コンサートや講習会等企画満載！！



喫茶アルルカン

◆2000年2月にオープンして17年、生活クラブ風の村特養ホーム八街1Fで認定NPO法人VAICコミュニティケア研究所が運営しています。どなたもご利用できます。



◆店内ガラス張りでの柱ひろばや庭の緑が広がり四季折々の自然を感じられます。



◆日替わりランチと自家製ケーキ、森のコーヒーや果汁100%ジュースなど身にやさしいお飲み物とお食事を提供します。

- 【メニュー】
ランチ
日替わりランチA
日替わりランチB
ドリンク
コーヒー
アイスコーヒー
紅茶
アイスティー
ココア(ホット/アイス)
ミルク(ホット/アイス)
果汁100%ジュース 他
デザート
アイスクリーム
日替わりケーキ
季節のスイーツ
木曜日のケーキ 他



◆ある市やナイトライブなど様々な企画をします。

いろいろ活用！
アルルカン！

9月 毎月
お誕生会



◆教室・講座・展覧会
コンサート・サロンなどの
スペースとしてもご利用もできます。



◆アルルカンでは
お誕生日会やお茶会などの
ランチやケーキのご予約も
お受けできます。

◆認定NPO法人VAICコミュニティケア研究所
は生活クラブ千葉グループの一員です。



■地域交流スペース「喫茶アルルカン」Tel.(043)440-0191
■営業時間 10:30～15:00(年末年始日曜以外営業)
■場所 生活クラブ風の村特養ホーム八街内1F
八街市東吉田912-8



喫茶アルルカン 企画のご案内

アルルカン サンデープロジェクト

稲波の救急救命士による！

救命救急講座

8月6日(日)10:30～12:00

『ママのための救命術(講習)』～救急時に子供の命を守るための知識や方法を身に付ける講座～

【内容】

1. 乳児・小児の心肺蘇生法(胸骨圧迫・人工呼吸)
2. 窒息時(喉に物が詰まった)の対処法
3. 大量出血時の止血法 など

2月4日(日)10:30～12:00

『高齢者、もしもの時の救命講習』

【内容】

1. 心肺蘇生法(胸骨圧迫・人工呼吸)
2. 窒息時(喉に物が詰まった)の対処法
3. 大量出血時の止血法 など

その他、救急に関する不安や疑問に稲波の救急救命士がわかりやすくお答えします。

参加費 600円(ランチ付)



東日本大震災被災地支援

福島県いわき市小名浜地区の復興支援団体が2011年に出会い、支援活動がスタート。津波により被害を受けた中でも栽培可能な特産栽培収獲して作るコットンボール販売を行って来ました。

2012年から八街でも特産栽培を栽培し小名浜に届けたいです。今年も3-1を無難に企画を要請します。

4月15日(土)10:30～17:00

稲波の皆さま

11月11日(土)10:30～17:00

11月12日(日)10:30～17:00

『ある市(アート展)』開催期間中に、八街で栽培した特産を使ってワークショップを行います。 参加費500円

企画参加には事前のお申し込みが必要となります。下記、電話番号またはE-mailにてお申込みください。ご参加につきましては定員になり次第締切らせて頂きます。ご了承ください。

ボランティア体験講座

風の村と連携して、地域で活動するボランティアを養成していきます。地域住民が支えあって、安心して暮らせる地域づくりを目指します。

6月6日(日)10:30～12:00

参加費無料(ランチ付)

ある市(アート展) 2017

今年で7年目のアート展は、昨年から開催場所を喫茶アルルカンへ移動したことに伴い名前を『ある市』としました。素敵な作家さんの作品や音楽、ワークショップ、お食事を楽しくみください！

11月11日(土)10:30～17:00

入場無料

11月12日(日)10:30～17:00

ナイトライブ 2017

【馬頭琴 美炎ライブ】

7月8日(土)18:00～19:40(開場17:30)

前売り 2000円 / 当日 2500円

(別途ワンドリンクオーダー・自由席)

馬頭琴は、草原のチャロに呼ばれるモンゴルの伝統的な楽器。幼少期よりバイオリンを始め、馬頭琴と出会う。モンゴルの人間国宝チ・ホフグに見えられ、国内外の様々な場所で演奏活動を行う。東京音楽大学音楽学部短期講義講師。

【佐藤洋祐 Xmas JAZZ ライブ】

12月9日(土)18:00～19:40(開場17:00)

前売り 2000円 / 当日 2500円

(別途ワンドリンクオーダー・自由席)

2006年に遠来、ニューヨークを拠点に演奏活動。2014年にグラミー賞を受賞。その後2015年末に所蔵バンドを離れ、自身の音楽を追求すべく米国から佐賀市に拠点を移し現行に至る。2016年に再度グラミー賞受賞。

お問合せ・お申込み 喫茶アルルカン Tel.(043)440-0191 <10:45～15:00 日曜定休>
または VAIC コミュニティケア研究所 八街センター
Tel.(043)440-0181 E-mail yachimata@vaic-cci.jp
<留守番電話の際には、①参加希望企画②お名前③連絡先④参加希望人数をメッセージに録音ください>

地域交流喫茶「喫茶アルルカン」

風の村八街に隣接する**風の杜ひろば**で
馬頭琴コンサート開催！！



《あるる市》毎年秋に開催！八街近隣にお住
いの作家さんの作品など色々ありますよ～



これからの**10**年へ つ・な・ぐ

つなぐつなぐ
10周年